

調布をゆったり楽しくハッピーに!

# わくわく

2020年  
3月

16号

特集1

スタッフが語る福祉の魅力

# 福祉のしごとで わくわく!

特集2

# オリパラグッズ& フードを商品開発中

発行：調布市福祉作業所等連絡会 企画・編集：調布コミュニティビジネス推進委員会「調布アットホーム」  
デザイン：(有)バンデコグラフィックス 撮影：表紙・中橋正治

調布市福祉作業所等連絡会ガイドブック わくわく



## life style

このページでは、障がい者の生活の1コマをご紹介します。

ロサンゼルス  
の展覧会に  
参加して  
きました!

三谷玲央さん(24歳)が働く福祉作業所「ファーストステップ」は、ギャラリイ&カフェ「Pedalio(ペダリオ)」も運営し、絵が得意な障がい者の支援もしています。三谷さんの絵は、このギャラリイで値段をつけて展示・販売され、実際に売れています。

三谷さんは幼少の頃から、デイズニーが好きで、登場するお爺さんの絵を描いていました。そこから少しずつ似顔絵を描くようになり、影の付け方、モザイクなどの技法は、展示会や画集を見て自然に習得。約20色の色鉛筆を使って色を塗り重ねる今のスタイルになりました。白黒写真を見てカラフルな絵を描くことができると、色彩感覚にも優れています。

今まで2018年と19年の「東京都障害者総合美術展」や、同年「第2回日本財団 DIVERCITY IN THE ARTS(ダイバーシティ・イン・アーツ)」に入選。さらに19年に行われた「第3回 HEAT OF STORY BIENNALE(ハート・オブ・ストーリー・ビエンナーレ)日米グループ展覧会「ロサンゼルス展」に入選し、20年2月には、ロサンゼルス展覧会に参加してきました。

普段、家では家事を手伝うという三谷さん。絵の他にも図書館で料理の本を読んだり、スポーツ観戦を楽しんでいます。

センター16号 2020年3月 発行：調布市福祉作業所等連絡会 調布市田2-2-6-8-1-01 TEL.042-481-3201 info@atthome.jp  
企画・編集：調布コミュニティビジネス推進委員会「調布アットホーム」

※次号「わくわく 17号」は、2020年7月上旬に発行する予定です。